企業・個人会員のご紹介 後接会活動にご賛同いただきまして感謝申しあげます。

企業会員

アイカム(株)

(有)クリエイティブプロダクションアドス 日清医療食品(株)

(有)天野板金工作所

(有)板垣建設

伊藤忠エネクスホームライフ西日本㈱

(有)お茶の三幸園

(株)神谷鉄筋

(有)木佐設計 (有)岸本建築

(日) 十年日

岸本農園

クミアイ石油(有)

(協)建築技術センターサクセス企画(有)

サンラポーむらくも

島根電工(株)

(有)親共鉄工所 新和設備工業(株)

住商アイナックス(株) 中国支店

(有)大京自動車

(有)高浜印刷 田村電器(有)

永瀬石油(株)

(有)中村茶舗 日清医療食品(株) (株)パタカラ(本社)

(株)はらぶん 平田生花店

(株)福田本店 (有)富士見自工

双葉タクシー(株)

ホテル白鳥 松江工業OB会 松江土建(株)

(株)松文オフテック 松本金物建材店 (株)松本商店

三浦工業(株)松江営業所

(株)ミック 安島工業(株) (株)ユニコン (株)吉谷 和幸電通(株)

和幸冷温(株)

ワタキューセイモア(株)米子営業所

個人会員

稲塚 公郎 高木 紀年 繁 高橋 宏行 青木 まゆみ 多久和 宏朋 青山 安達 田中眞 安達 広美 拓植 総之丞 安部 章夫 博志 坪倉 賢治 中井 重人 石川 輝海 永田 久 雄 伊藤 立身 幸恵 長嶺 章 新和 賢(旧平岡) 資也 西川 三佐子 哲 内田 泰夫 野津 遠 藤 林 大西 秀治 原田 正治 柏井 利江 古田 孝夫 守軍耶 加納 別所 河上 富則 星野 河原 利行 細木 佐藤 前田 幹也 美佐子 清水 囯 矢野 和美 政 博 美喜子 清水 山中 敦志 山本 真一 清 真紀子 瀬島 吉岡 渡部 高井 勉

千鳥福祉会101名

ごあいさつ

千鳥福祉会 理事長 山本 昌子

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

今年は、すっぽり雪に包まれた真っ白な景色の中で清々しい新年を迎えることになりましたが、皆様いかがでしたでしょうか。今年の抱負を考えながらも、暮れの大掃除の時に本棚で目に留まった「シーラという子」という本が気になっています。15年くらい前だったと思いますが、屈折した子どもの心をストレートに表現した表紙の絵に引き込まれるように買い求め、3日ほどで読んだように思います。アメリカの著者トリイ・ヘイゲンは教師で、担任をした特殊学級での取り組みを綴ったものでした。そして当時、県外でも本当にお困りの方をショートで受けることもやっていましたが、そのお母さんとこの本について話しをしたことを思い出しました。

人と向き合う事を決めた時…体も心も込めてこそ相手との信頼関係が育まれる…信頼関係は仕事の出発点…まさに福祉の仕事の神髄のように思います。しかし、献身的な努力と信頼関係だけで結果が出るほど甘くはない…結果を出し喜びや達成感を生むには、取り巻く周囲も含めて絶えず変化する人的・物的環境が好循環しなければならない…今年も大きな課題に奮起一転のようです。15年経って気づく私がいます。

道のりは遠いと思いますが、役職員一同、後援会の 皆さまの励ましを糧に、千鳥福祉会があって良かった と言っていただけるように努力を重ねます。

今年もどうかよろしくお願い致します。







千鳥福祉会後援会

(松江土建株式会社 代表取締役社長)

治

2015.1/1.NO.27

社会福祉法人千鳥福祉会

〒690-0814 松江市東持田町1415 TEL0852-24-8820 FAX0852-24-8825 URL http://www.9.ocn.ne.jp/~chidori/ E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



皆様方には、平成27年の輝かしい新春をご家族お揃いで健やかにお迎えの事と、お慶び申し上げます。

昨年、後援会会長に就任して早や7ヶ月が経過いたしました。 就任以来、会員をはじめ関係者の皆様方には大変お世話にな り、誠にありがとうございます。

特に、会長就任後間もない頃で、最大の行事であります「サマーフェスタ2014」では、うまく役割が果たせるかと心配しましたが、多くの皆様方の絶大なるご支援・ご協力をいただき、盛大に開催できましたことは、私にとりましてこの上ない喜びでありました。

本年も障がいを理解していただくため、また、笑顔を創る力を高めるために、サマーフェスタを開催し、地域の皆様との交流と親睦を深め、将来、障がいのある方が自身を取り巻く人達と共生し、かつ、分け隔てなく生活できる場の創生の機会にしたいものと考えております。

今後も、千鳥福祉会の活動を積極的にお支えする所存ですので、会員の皆様方には、深いご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして健やかで幸多き年となりますようご祈念申し上げまして、年頭の挨拶といたします。



「郷土の誇り」

千鳥福祉会後援会 相談役理事 稲塚 公郎 (元松江土建(株)会長)

明けましておめでとうござい ます。新しい年をお元気でお迎 えの事とお慶び申し上げます。 昨年を顧みますと、例年の如

く災害は全国で多発し自然の恐ろしさを改めて痛感さ せられました。

4月には消費税が上がり経済や個人生活に影響を与 えました。5月には2040年の日本で若い女性の人口が 5割減になり、生まれる子供が激減するという恐ろしい 予測が発表され将来への不安が増幅しました。

しかし、9月に入ると我らの期待の星「錦織圭選手」が テニス世界4大大会の全米オープンで準優勝という快 挙を達成しました。力強く勝ち上がり観衆をどよめきさ せ世界中に感動を与えました。海外メディアもフルセッ トの激闘を絶賛していました。この歴史的な勝利は島根 県民は基より大会期間中に国民的な話題となり、日本中 が大きな喜びと感動に湧きました。彼の天性の才能と驚 異的な努力に加え、強い精神力に驚かざるを得ません。 偉大な功績を残し歴史を動かした圭を始め、陸上の青 山選手や卓球の石川選手など活躍中の郷土が生んだ 選手はたくさんいます。

「松江」と「のどぐろ」が有名になり、彼らに勇気付けら れ教えられる事が多かった一年でした。私達も彼らに負 けない様に今年もサマーフェスタなど地域社会のため に頑張りたいものです。明るい話題で今年も良い年で ありますように心から願っています。



「新しい年を迎えて」

千鳥福祉会後援会 副会長 伊藤 立身 (和幸(株) 監査役)

千鳥福祉会の皆様並びに後 援会の皆様方、平成27年の新 しい年を迎えられ、皆様にとり まして健やかで幸多き年となり

ますよう心からお祈り申し上げます。なお私事、服喪期 間につき新年の賀詞は失礼させて頂きます事宜しくお 願い申し上げます。

新しい年を迎えて思い願うことは、とにかく「健康第 一」ということです。本年も皆様とともに健康であるこ とに感謝をしながら、"新しい朝"を毎日迎えられること が如何に大切で幸せであることを心の隅に置きながら、 過ごして行きたいと思っています。

過ぎた年には、公私共々、親しくお付き合いをさせて 頂いている方々の周りにも病気などで入院された方が いらっしゃいました。そして、義母の痴呆症とその戦い そして死を迎えた辛苦の日々に、私共の家族は直面す ることと成りました。本人は勿論のことですがその親族 も辛い日々を過ごされたことと思います。

私自身はここ十数年、新たな病気とは縁が無く日々 "新しい朝"を迎えることが出来ていますが、体質等によ る持病との縁は切れることが無く、今も投薬治療が続 いています。また加齢に伴い何かの疾病発症が予想さ れる歳と成っていますが、以前、「私とウォーキング」に ついて投稿させて頂きました。業務変化に伴う体調変 化の改善と疾病発症率が低くなりますよう願いながら 毎日の日課として続けています。

千鳥福祉会並びに後援会の皆々様と共にこの一年、 サマーフェスタを始めとする関係する諸行事を元気に 明るく楽しく活動したいと心から願っております。どう か、皆様方におかれましても健康に留意され、この一年 が素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ ます。



「ありがとう」運動

千鳥福祉会後援会 副会長

長嶺 幸恵 明けましておめでとうござ

います。今年もよろしくお願い 致します。 昨年は錦織圭君の活躍はも

ちろんのこと、松江出身の中学 生が歌唱王日本一になったりと、若い世代の頑張りで松

江の知名度も上がったようです。 サマーフェスタも天候に恵まれ、大勢の方々に来場い ただくことができました。昨年初めてボランティアをした 友人も、あまりの盛大さにびっくりし、また長年続いてい

ることに更に驚いていました。今年も楽しみです。 ある新聞の一説にあったのですが、ある少年が「僕も こんな主人公みたいに偉くなりたいなぁ」とつぶやいた ところ、祖母に「人として本当に偉いのはみんなに"あり がとう"と感謝できる人だよ」と言われ、少年は一人で「 ありがとう運動」を始めました

皆にお礼を言うとみんなが笑顔になり、少年は日記に 「僕の毎日は"ありがとう"でできている」と書いたとのこ

実際には見ていなかったとしても、感謝の気持ちを持 つと見えなかったものや見逃していた大切なものが見 えてくる。感謝は自分と周囲の人の心をつなぎ、豊かに してくれるということでした。ただ自分ができることをさ せていただいているだけなのに、「いつもお世話になり、 ありがとう」と言ってもらえると嬉しくなります。感謝の 気持ちを持ってみると、新しい出会いや、今までも知ら なかったことがわかったり、感謝することばかりです。

また、その機会を与えてくれる家族には改めて感謝せ ずにはいられません。今まで当たり前だと思っていたこ とが、相手の思いやりや優しさだと気付き、感謝を声にし て「ありがとう」と言わなかったことに反省しました。

これからは、感謝を声にして伝えたいと思います。幸 福社会の構築は小さな挑戦から始まるのだから。



「手塩にかける」

千鳥福祉会後援会 竹内 房雄 副会長 (島根電工(株)松江営業所常務取締役所長)

新年明けましておめでとう ございます。昨年は、色々な面 で本当にお世話になった年で ありました。その感謝のお返し

が十分出来たのかと振り返れば、否だったかもかもし れません。良の答えがいただけるよう本年の第14回 サマーフェスタが昨年以上の成功へ繋がるよう最大限 のお手伝いをしなければならないと思っています。

最近、あまり使われなくなりました「手塩にかける」と いう言葉がありますが、「厳しさの中にも愛情があふれ、 未熟で不慣れな者たちに其々の個性や人格に応じて、 手間暇をかけてじっくりと育て上げていく」この言葉に はこんなイメージが湧いてきます。その手塩にかける イメージとして一番に思い浮かぶのが、幼いわが子に 自転車の乗り方を教えている様子です。

わが社に於いても、BB制度というものがありまして、 新入社員を5年から10年程度の社歴をもつ先輩社員 が半年間マンツーマンでそれこそ「手塩にかけて」学 生から社会人に、或いは、駆け出しではありますが、少 しでも早く職業人になるよう育ててくれています。先輩 も自分が習ったことを振り返り、悩みながら教えてくれ ています。この積み重ねがわが社の組織風土になって、 財産の一つになっているのでは、と思っています。

昨年の13回サーフェスタを振り返ってみますと、祭 りに参加された人、者見さんに来られた方々を含め数 千人もの皆さんが感動した催しものであったり、受け 入れのやさしい姿勢であったり、販売品や、上手に調理 された食べ物であったりが、そこ、ここにありました。全 てに「手塩にかけて」育てあげ実行された結果が大成 功に導かれたものと感動しておりました。

13年間ずっと毎回半年以上「手塩にかけて」育て上 げられた一大イベントのサマーフェスタが千鳥福祉会 様のみの財産ではなく、地元地域の財産として育って いきますよう第14回サマーフェスタも「手塩にかけて」 成功に導きましょう。

本年も千鳥福祉会様にも、職員の皆様にもとりまし て、すばらしい一年になりますよう心からお祈り申し上



「羊のように・・・・

千鳥福祉会後援会 新田 喜一 (新和設備工業(株)常務取締役)

新年あけましておめでとう ございます。

今年の干支であります羊年 生まれの方の特徴は「穏やかで

温かく、優しい。正義感が強く真面目」ということです。 恥ずかしながら私とは全く正反対な特徴で尊敬いたし ますと同時に、もしかすると私という人間は羊年の皆 様に支えられて日々生活しているのではないかと思う ほどです。羊年の皆様ありがとうございます。

もうひとつ、羊そのものは「群れをなして行動するた め、家族の安泰や平和をもたらす縁起物」とあります。 人間にはひとりひとり必ず良いところが一つはあるは ずです。それぞれが個性を持ち、それを羊の群れのよ うに持ち寄れば足し算では無く、掛け算にもなります。 家族や会社、そしてサマーフェスタに置き換えて考え てみてもその事は良くわかります。

我々は毎年サマーフェスタでは清掃を担当している ので会場の隅々まで見る事ができます。清掃作業をし ながら廻りを見渡しますと屋台で真夏の暑い中縁日で 接客する方、駐車場係の方、外より熱い鉄板で調理を する方、裏方に徹して表舞台を支える方、その他多くの 方が頑張っておられます。そして皆さんに共通して言え るのがそれぞれの担当を楽しんでいるという事です。 お祭りを家族や友人、職場の同僚、また今日初めて会っ た人とお互い助け合いながら励ましあいながら行う担 当作業の充実感。来場者のたくさんの笑顔とステージ の活気。そしてフェスタ終了後の達成感。「お疲れ様で した!」「また明日ね!」「また来年!」

<群れをなす羊は家族の安泰を示し、いつまでも平和 に暮らす事を意味する>

今年も素晴らしい年になりそうですね。本年度も皆 様にご多幸ありますようお祈り申し上げまして新年の ご挨拶といたします。



「吉田松陰」に学ぶ。

千鳥福祉会後援会 監事 青山まゆみ

明けましておめでとうござい ます。

今年のNHK大河ドラマ「花 燃ゆ」は吉田松陰の妹が主人 公との事。吉田松陰といえば

松下村塾。松陰が教えた期間はわずか2年半だったに もかかわらず、高杉晋作や伊藤博文など、結果的には 総理大臣2名、国務大臣7名、大学の創設者2名という とんでもない数のエリートが松下村塾出身となったの です。こんな塾は世界でも類を見ないそうです。

「いかに生きるかという志さえ立たせることができれ ば、人生そのものが学問に変わり、あとは生徒が勝手 に学んでくれる。教えるということはできないが、一緒 に学びましょう」と話したといいます。何かサマーフェス 夕に通じるところがあると思いました。

今年は年女。私も松陰に肖り多いに学び行動し、充 実した一年にしたいと思います。

本年もよろしくお願い申し上げます。



「人間vs自然」

千鳥福祉会後援会 監事 岩﨑 光春 (CPアドス代表取締役社長)

人がどんなに偉大でも、今 日の天気を変えられない。地 球の環境を長年かけて壊して 来た人類は、今起きている災 害を止める力はない。戦争や

テロと言ったボタンを押すのは人の指。人を熱く抱擁 し助けるのも人。同じ人でありながら権力を持つ人に 周囲・環境を動かす力があると認めるのも人。そう考え るとこの世の中は、紛れもなく人によって左右されて いますね。全ての要因が人によって起きているとしたら 恐ろしさを感じますが、冷静に考えれば気持ちひとつ でどうにでも変わることができるということですね。み んなが同じ気持ちを共有することで生まれるものが変 わってきます。

辛いより、楽がいい! 悲しいより、楽しい方がいい!ど うせ同じ時間を使って生きるならと考えると、周囲も変 わってくるはずですね。安全神話が消えた日本。毎日い ろいろな事件·事故も起きています。誰もが自分の意志 でこの世に生まれてきたのではありません。生まれて 初めで自分の意志が育っていきます。全てに平等であ る「人」。うまく行かないはずはありません。 頑張れ、私たち。一緒ならきっとうまく行く・



「新春に寄せて」

千鳥福祉会後援会 安島 廾 (安島工業(株)代表取締役社長)

新年明けましておめでとう ございます。皆さまにはご家族 お揃いでお元気に新春をお迎 えになられましたこと心よりお

祝い申し上げます。

さて、私事で恐縮ですが、最近物忘れが激しく周りの 方々に迷惑やらご心配を掛けています。この寄稿文も 実は昨年お話頂いていたにも関わらず、年末の慌ただ しさですっかり忘れていた有様です。携帯電話を始め 名刺入れが行方知れずになることも数多く、その都度 上から下から大騒ぎです。それに巻き込まれる家族や 社員は「いい加減にしろ」と言わんばかりのパフォーマ ンスです。先日は、物忘れがひどいので小さなことでも 手帳に書き込むようにしていましたが、その手帳が行 方不明になる有様です。昨年「還暦」を迎え、年寄り世 代の仲間入りをさせていただきました。本人は、年寄り 世代の自覚は全くありませんが、「物忘れ」だけは仲間 に入ったんだなと実感しています。「今日は何曜日だっ たっけ?」と自問自答を繰り返しながら、ボケないよう明 るく楽しく本年を過ごしたいと思っています。 頼りにならない私ではありますが、宜しくお願い申し

上げます。

